



2017年5月9日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 あ ら た  
代 表 者 代 表 取 締 役 須 崎 裕 明  
社 長 執 行 役 員  
(コード番号 2733 東証一部)  
問 合 せ 先 責 任 者 代 表 取 締 役 鈴 木 洋 一  
副 社 長 執 行 役 員  
(TEL 03-5635-2800)

## 中期経営計画に関するお知らせ

当社は、2017年5月9日開催の取締役会において、2018年3月期から2020年3月期を期間とした中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

### ■中期経営計画策定の背景

日本経済はこれまで幾度となく大きな環境変化を経て発展してきました。

現在においても、少子高齢化や人手不足、ネット利用の拡大やSNSによる情報拡散、ダイバーシティや働き方改革など、様々な環境において変化している時であり、当社が属する流通業界も例外ではなく、大きな転換期にあると言えます。

これまで、あらたグループはサプライチェーン全体の最適化を追求し、皆さまのお役に立ち続ける存在として卸商社の役割を担ってまいりました。前中期経営計画では、(1)収益性の強化(2)生産性の向上(3)人事・福利厚生・研修制度の充実(4)ガバナンス体制の強化を重点戦略として実践し、上方修正した計画をも上回る結果となりました。

大きな転換期を迎えた流通業界にあって、卸商社として目指すべきことを追求し、あらたグループとして10年後の「あるべき姿」を考え、その姿に近づき、追い越すための基本戦略を新中期経営計画として策定いたしました。

## ■中期経営計画の基本戦略

あらた設立からの15年間は、収益向上・業務改革・統合統一を主軸とした次世代型卸商社のための経営基盤の強化を行ってきたファーストステージでありました。

これからはセカンドステージとして、10年・20年先を見据えて、卸商社の新たな可能性を追求いたします。

モノをつなぐ、

コトをつなぐ、

ココロをつなぐ。

新中期経営計画のメッセージを基に、更なる成長戦略を描いてまいります。

### 1. 成長戦略を描き続ける

ファーストステージでは、次世代型卸売業のための強固な経営基盤を築き上げてきました。しかし現状に満足することなく、企業として更なる飛躍を目指します。刻々と変化する社会環境・市場環境にタイムリーに対応すべく、従来の卸という枠組みを超え、卸機能の幅を広げながら新しい取り組みに積極的に挑戦し、サプライチェーン全体のリーダーシップをとれる企業へ進化してまいります。

### 2. 未来への布石を打つ

目の前の目標や課題だけを迫りかけるのではなく、10年・20年先の我々の「あるべき姿」を見据えながら、営業機能・物流機能・システム・グローバル化への積極的な投資を行ってまいります。また、未来のあらたなグループを担える人材育成にも注力してまいります。

### 3. 経営基盤の更なる強化

収益力・財務体質の強化はもちろんの事、スピーディな変化対応力のある組織体制への変更を実施します。また、あらたなグループとしてのシナジーを発揮すべくグループ会社間の連携強化にも取り組みます。更に、CSRへの取組強化や事業継続計画(BCP)についても継続して推進してまいります。

## ■中期経営計画の目標数値

【連結】

(単位：億円)

	2017年3月期(実績)	2020年3月期(計画)
売上高	7,046	7,600
経常利益	78	100
親会社株主に帰属する当期純利益	48	60

※2020年3月期目標指標

ROE 9%台

以上